

クレーン、物流システム

クレーン製造技術をはじめ、物流搬送システムの幅広い分野でトータルに活躍。

作業の効率化・低コスト化を推進

高品質な製品とスピーディーな即応力が私たちのプロフィール。

ユーザー各社様の厚い信頼に支えられながら、先端技術の発展と共に着実に成長、きめ細やかなサービスと卓越した開発力で、クレーン製造技術の未知なる可能性を追求しています。



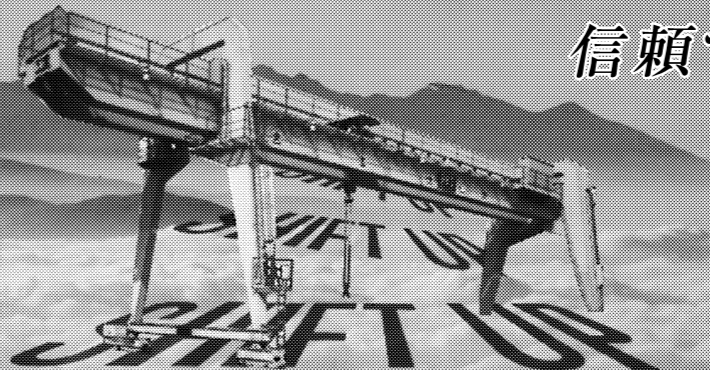
関西で唯一のクレーン専業メーカー、菱井工業。

業界トップの生産台数をはじめ、設計、設備、製造、試運転、さらには官庁検査から御使用後のメンテナンスに至るまで、トータルな技術力を有しています。



■クレーン設計施工 ■厚生労働省クレーン製造許可工場 ■大基安許第191号

菱井工業株式会社 TEL072-961-1565(代) FAX072-963-6159
〒578-0967 大阪府東大阪市新鴻池町2-2
URL <http://www.hishiikougyou.co.jp> E-mail:hishii@hishiikougyou.co.jp



信頼できるパワーと技術で 高機能化を実現

- ◆各種クレーン等搬送機械 設計 製作
- ◆空調設備 工場インフラ設備の設計 施工
- ◆航空機構造組立
- ◆汎用圧縮機 販売 省エネ診断 メンテナンス

<http://www.ssk-gp.jp/> e-mail tech@ssk-gp.co.jp

株式会社 テックササキ

本社(大阪) 〒456-0031 名古屋市熱田区神宮四丁目9番21号 TEL(052)678-7811 FAX(052)678-7822
 名古屋工場 〒455-0831 名古屋市瑞穂区十一番一丁目53番地 TEL(052)381-1122 FAX(052)381-1386
 船方工場 〒456-0051 名古屋市熱田区四番二丁目17番29号 TEL(052)651-9201 FAX(052)651-9005
 東京営業所 〒130-0012 東京都墨田区太平四丁目15番13号 東川ビル TEL(03)5610-1211 FAX(03)5610-1215
 岡崎営業所 〒444-0951 岡崎市北野町字櫻木2-1-2 TEL(0564)32-1122 FAX(0564)32-1121
 航空機組立工場 〒455-0024 名古屋市瑞穂区大江町6-16 菱井本社ビル1F TEL(052)613-5880 FAX(052)613-5884

後付け設置が可能です

— どんな場所にも、いつでも —

象印 軽レールクレーン ELEPHANT/ABUS HBシステム

☆安全で快適な職場をローコストで実現

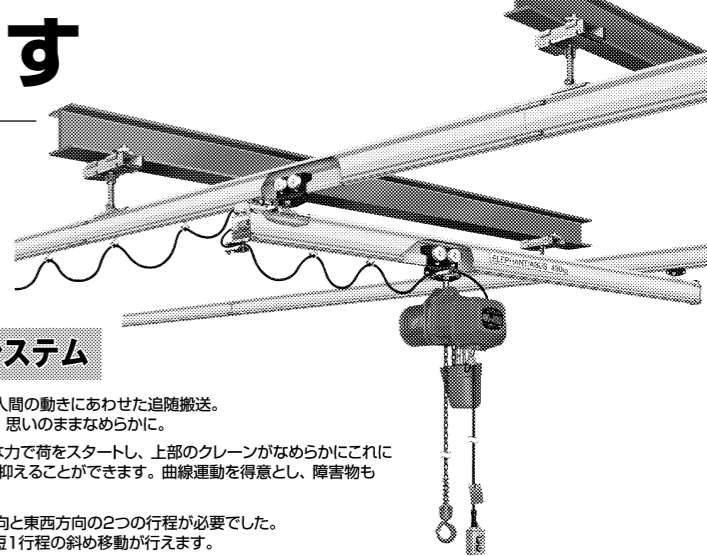
「HB160」「HB200」「HB250」軽レールクレーンシステム

- 軽レールの「なめらか」感覚
- 「フリーなハンドリング」の威力
- 「手押し自在クレーン」の真髄

シンプルで軽量のクレーン構成。人間の動きにあわせて追従搬送。曲線的な動きも、3次元の動きも、思いのままなめらかに。

軽レールクレーンなら、まず小さな力で荷をスタートし、上部のクレーンがなめらかにこれに追従。停止時も荷揺れを最小限に抑えることができます。曲線運動を得意とし、障害物も避けて通ることが可能です。

今までのクレーン操作なら南北方向と東西方向の2つの行程が必要でした。ところが「軽レールクレーン」は最短1行程の斜め移動が行えます。

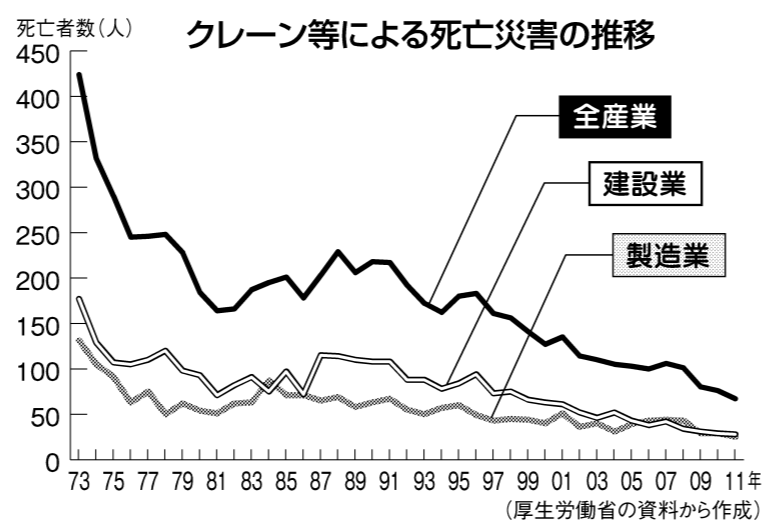
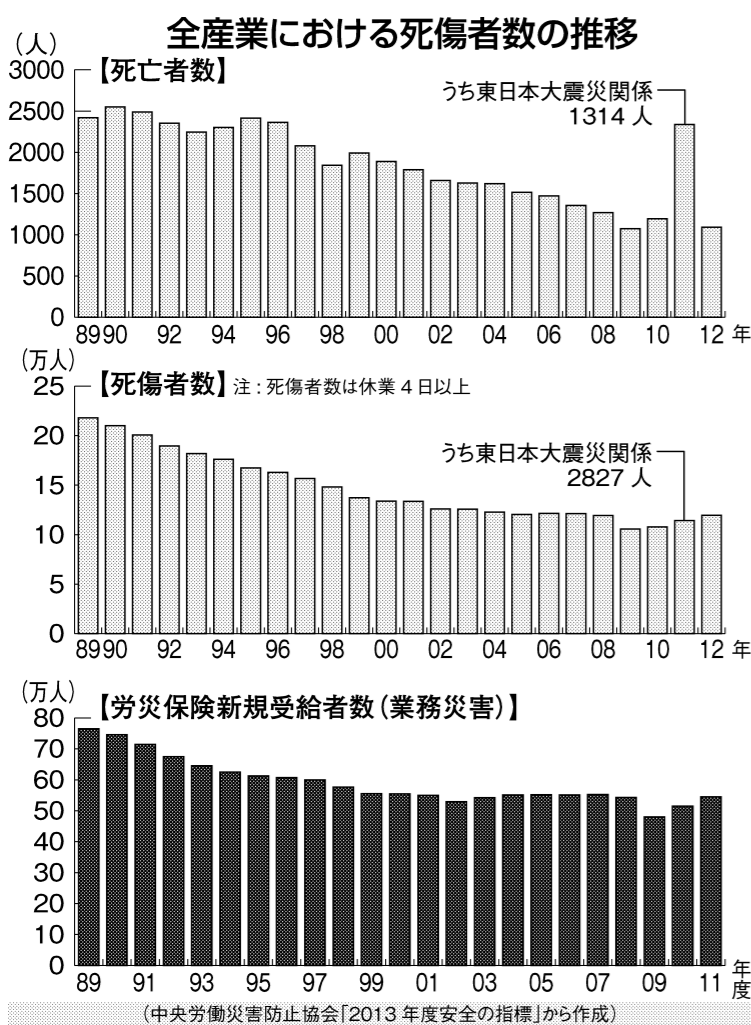


テクニカル相談室 ☎ [技術のご質問] 0120-911-232 [営業のご質問] 0120-984-204(平日9~12時 13~16時45分) FAX ☎ 0120-911-832 電子メールでのお問い合わせ e-call@elephant.co.jp

高強度熱処理チェーン専門メーカー
象印チェーン株式会社
ホームページ <http://www.elephant.co.jp>

本社 〒589-8502 大阪狭山市若芝2-180 ☎072(365)7771(代) FAX072(367)2053
 札幌 ☎011(824)2821代 仙台 ☎022(284)5610代 東京 ☎03(3633)0176代
 北関東 ☎048(527)3086代 名古屋 ☎052(916)1801代 大阪 ☎072(365)7771代
 広島 ☎082(292)6775代 福岡 ☎092(595)8880代 工場 ☎072(365)1851代

9月30日はクレーンの日



クレーン災害は不注意や作業員の意志のすれ違いといった人的なものに加え、気象という自然災害も危険要因として挙げられる。近年、地球温暖化の影響から局地的で極端な異常気象の発生回数が増加している。7月には気象庁が「これまでに経験したことのないような大雨」と表現した豪雨が山口県、島根県を襲い、9月には埼玉県、千葉県などに竜巻が発生した。また、8月30日に運用が開始した、特別警報が、台風18号の甚大な被害を想定し9月16日に初めて発表されるなど、日本はさまざまな異常気象に見舞われている。

豪雨の中の作業では雨の音で作業員の合図が聞こえず、意志の疎通がとれない恐れがある。

全産業における労働災害による死者数は長期的な減少傾向にあるが、厚生労働省によると2012年の労働災害による死者数は前年比69人増の1093人だった(東日本大震災を直接の原因とする災害を除く)。11年度の労災保険新規受給者数は54万4862人おり、全産業での安全対策は急務となっている。12年の年齢階層別死傷者数をみると、50歳以上からみると、59歳が2万7591人、49歳が2万5571人と、

自然災害も要因 天候の変化に注意を

クレーン災害は不注意や作業員の意志のすれ違いといった人的なものに加え、気象という自然災害も危険要因として挙げられる。近年、地球温暖化の影響から局地的で極端な異常気象の発生回数が増加している。7月には気象庁が「これまでに経験したことのないような大雨」と表現した豪雨が山口県、島根県を襲い、9月には埼玉県、千葉県などに竜巻が発生した。また、8月30日に運用が開始した、特別警報が、台風18号の甚大な被害を想定し9月16日に初めて発表されるなど、日本はさまざまな異常気象に見舞われている。

豪雨の中の作業では雨の音で作業員の合図が聞こえず、意志の疎通がとれない恐れがある。

労働災害ゼロを目指す 全産業で安全対策急務

71人、60歳以上が2万5138人と年齢が高い人に多発している。11年のクレーンなどに関する労働災害による死者数は前年比9人減の5人、機種別にみると、天井クレーン・橋形クレーンなど、

労働災害ゼロを目指す 全産業で安全対策急務

日本クレーン協会とボイラ・クレーン安全協会が9月30日を「クレーンの日」に制定し、今年で34回目を迎える。クレーンの日にはクレーンの点検やメンテナンス、作業員同士の意識確認など、日ごとの作業を改めて見直し、安全作業に対する意識の高揚を目的とする。クレーンの日制定当時と比較すると大幅にクレーンによる死傷者の数は減少しているものの、まだゼロではない。災害ゼロを目指し、現場での作業改善活動に取り組もう。

インなどのクレーンによる死亡災害が30人、トラッククレーン・車両積載形クレーンなどの移動式クレーンによる死亡災害が22人だった。他に、エレベーターや簡易リフトなどの機種での死亡災害が発生しているが、クレーンと移動式クレーンを合わせた死亡災害は全体の77.6%を占める。現象別では落下が15人、つり荷・つり具の激突が4人、挟圧が31人、墜落が12人、機体・構造部分の折損・倒壊・転倒が4人、感電が1人だった。詳しくみると、つり荷の落下が14人と最も多く、次いで機体(搬送器)と他の構造物によるものが12人、つり荷の転倒によるものが7人だった。

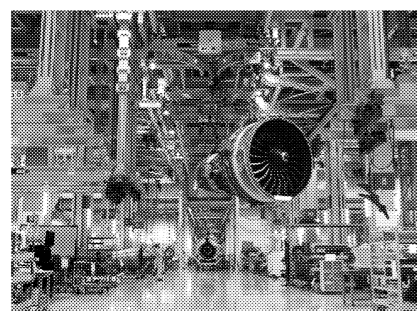
方、強風・突風はクレーンを倒壊する危険がある。積乱雲からの強い下降流が地面に到着した際、激しく飛散するダウンバーストは、つり荷を強く振るだけでなくクレーンを倒壊させる。クレーンの倒壊は周辺地域にも被害を及ぼし、大規模な災害を引き起こす可能性がある。急激な速度で変化する天候に注意を払い、作業員を安全な場所に避難させる必要がある。

また、8月12日には高知県四万十市で41度Cが観測され、過去最高気温が記録された。総務省消防庁の統計によると、13年6~8月の熱中症による救急搬送者数は5万5966人になった。屋内外での作業員の体調管理にはこまめに水分を摂取するなど、個人・管理者による体調管理が大きな効果を発揮する。

KITO

産業の真ん中に

人がモノをつくりだす、あらゆる場面に、私たちはいます。



作業環境に最適なモノの動きを生み出すキトークレーンは、きっとあなたが想像する以上にいろいろな産業の場で活躍しています。現場のプロに定評があるその高い品質と信頼性は、さまざまなジャンルの産業を支え、ときに新しいものづくりのきっかけにもなります。力強く前進し続ける日本の産業の背骨となり、手足となる。私たちは、ホイスト&クレーンの専門メーカー、キトーです。

キトークレーン